

高松塚古墳壁画仮設修理施設の公開について (平成24年度)

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っている「修理作業室」の第9回目の一般公開を実施した。概要は以下のとおりである。

1. 期 間：平成25年1月19日（土）～1月27日（日）[8日間]
※1月23日（水）は壁画点検のため、一般公開を実施していない。
2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設
(奈良県明日香村 国営飛鳥歴史公園内)
3. 主 催：文化庁、国立文化財機構奈良文化財研究所、国立文化財機構
東京文化財研究所、国土交通省国営飛鳥歴史公園事務所、奈良
県教育委員会、明日香村
4. 内 容：事前ガイダンス（これまでの保存管理の経緯と現状）
修理作業室の公開（見学用通路の窓ガラス越し）
5. 来場者数：2,441人

(参考) 過去の来場者数

第1回	平成20年	5月31日～6月8日	(9日間)	3,763人
第2回	平成20年	11月2日～11月9日	(8日間)	3,302人
第3回	平成21年	5月31日～6月7日	(8日間)	2,044人
第4回	平成21年	10月31日～11月8日	(8日間)	1,625人
第5回	平成22年	5月8日～5月16日	(8日間)	2,415人
第6回	平成22年	10月30日～11月7日	(8日間)	2,534人
第7回	平成23年	5月14日～5月22日	(8日間)	4,075人
第8回	平成23年	11月19日～11月27日	(8日間)	2,422人